

「第15回学生ものづくりアイデア展 in 富山」報告書

平成29年12月4日

「学生ものづくりアイデア展 in 富山」が11月10日（金）に工学部総合教育棟1Fで行われた。開会式の後、株式会社植田鉄工所の塚本祥正氏による「大型歯車の世界」～UEDAの目指す歯車づくり～と題した講演会があった。関係者および学生200人程度の参加があった。直径10mを超える歯車の製作では予期せぬ問題が生じ、技術者の努力が感じられる話であった。

創造工学特別実習と各学科の創造性育成科目により作られた作品のアイデアコンテストのプレゼンテーションの後、各ブースでの説明と討論があった。加えて創造工学プロジェクトのフォーミュラー、ロボコン、科学マジックのブースがあり、200人を超える賑やかな会場となった。そこで、投票が行われ、最優秀賞として「イルミネーション in 富山城址公園」、優秀賞として「砂からガラスを作る Ver.2」、敢闘賞として「Bamboo art in TOYAMA」、特別賞として「ペットボトル消化器」が選ばれ、三大学の「学生ものづくりアイデア展 in 長崎」に4チームが参加することになった。



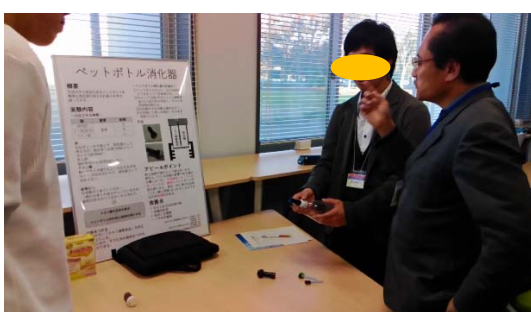
塚本氏のご講演



学生からの質問



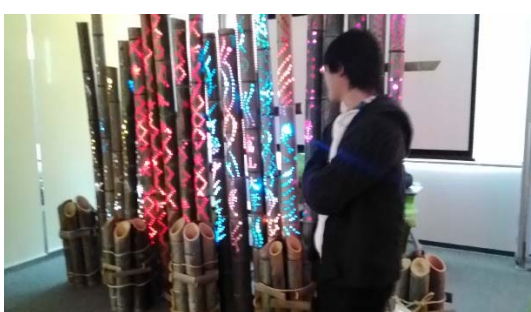
イルミネーション in 富山城址公園（最優秀賞）



ペットボトル消化器（特別賞）



砂からガラスを作る Ver.2（優秀賞）



Bamboo art in TOYAMA（敢闘賞）